

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年8月11日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	茨城県	代表者名	大井川 和彦
担当者部署	政策企画部	連絡先電話番号	029-301-2551
担当者役職	主事	担当者氏名	澁川 浩司
住所	310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	千葉 大右
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	自治体DX推進計画におけるシステム標準化、行政手続のオンライン化について、詳細な説明があり、同計画についての市町村の理解を深めることができた。また、自治体職員という立場から、船橋市における事例を説明していただけたことが、市町村にとってはわかりやすかったポイントであったと思う。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年7月28日	13時30分	15時30分		120
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市町村職員	50人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	市町村が自治体DX推進計画に進めるにあたり、団体毎に取組姿勢にばらつきがある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	全市町村へ講演を行い、自治体DX推進計画の内容や今後の取組について、理解を深める。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	自治体DX推進計画の内容の解説及び各団体がどのように取り組みを進めるべきかについての講演。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	勉強会に参加した市町村が自治体DX推進計画の内容を理解し、今後取り組む事項について、団体内で検討するきっかけとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	県内の市町村が自治体DX推進計画についての理解を深めることができた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果のExcelを添付します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	県内市町村が自治体DX推進計画における取組を滞りなく完了できるよう支援する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

